



湖北



金賞に輝いた風間一範さんの作品

仲間と一緒に
県内外から153点の応募があった「湖北野鳥写真コンテスト」（湖北野鳥センター主催）の審査結果が発表され、長浜市地蔵寺町の風間一範さんの作品「仲間と一緒に」が金賞に輝いた。

風間さんは昨年9月8日に同市早崎町でアカメヤナギに止まっているゴイサギの成鳥と飛翔する

幼鳥を撮影。審査員から「色合いの美しさが際立ち、野鳥と周辺の自然環境の一瞬が写されている。シャッターチャンス、構図、トリミングの仕方、色合い、総合的に素晴らしい作品」と高く評価された。銀賞には愛知県東郷町、滝波友美さんの作品「まるで妖精」、銅賞には名古屋市長谷川隆広さんの作品「オオワシじゃんけん対決」が選ばれた。

【長浜通信部・長谷川隆広】

長浜

長浜市の風間一範さん金賞
湖北野鳥写真コンテストヒキヤマンが万博へ
長浜曳山まつりをPR

長浜



【長浜通信部・長谷川隆広】

長浜曳山まつりをPRするご当地ヒーロー「ヒキヤマン」が大坂・関西万博に出演することになった。7月24日、万博内で県が主催する「滋賀県デイ・びわ湖サマールーズ」に登場する。アクションを披露し、歌と曳山まつりのPRも行う。

ヒキヤマンは2012年に

誕生。歌舞伎のテイストを取り入れたコスチュームが特徴だ。地域イベントでのショーや警察とコラボした啓発活動などを行ってきた。

昨年実施したクラウドファンディングで約300万円を集め、マスクや鎧などのコスチュームを新調、新曲のBGMも完成した。

ヒキヤマンをプロデュースした応援団長の竹中慎吾さんは「万博を機会にヒーローが長浜にいて、ことを知ってもらいたい」と話した。

湖東

彦根

ひこにゃんトレカ
15枚以上で対戦ゲームも

アインズ株式会社（本社・竜王町）は彦根市のキャラクター「ひこにゃん」のトレーディングカードⅡ写真Ⅱを発売した。カードの図柄は50種類。1パック（ランダム5枚入り）350円。1ボックス（10パック入り）3500円。主な土産物店、書店のほか「ここ滋賀」オンラインショップで購入できる。

彦根市が保有するひこにゃん関連のデザインを活用した、コレクションするだけでなく、

15枚以上集めると対戦ゲームも楽しめる。ゲームを有利にする「おたすけ」カード、相手を邪魔する「イタズラ」カードも含まれ、運だけでなく戦略も必要だという。今後、彦根市のイベントで一般販売されないスペシャルカードも配布予定で、コレクターの注目を集めそうだ。

問い合わせは同社

ひこにゃんのトレカが新登場！
15枚あつめると、バトルゲームであそべるよ！

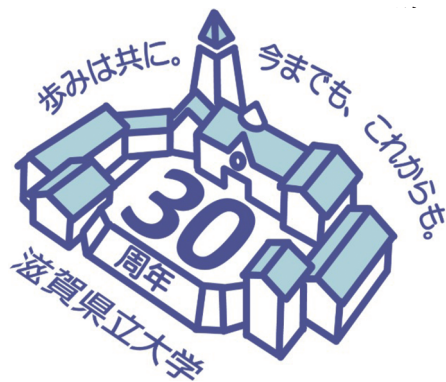
ひこにゃんトレカ

（0748・58・8104）
【彦根通信部・伊藤信司】県立大が30周年記念祭
6月7日、ロゴも選定

彦根

県立大（彦根市八坂町）で6月7日、「開学30周年記念祭」が開かれる。1995年4月の開学以来「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに教育・研究・地域貢献活動に取り組んできたという。30周年記念ロゴマークⅡ写真Ⅱも定め、誰でも参加できる以下の記念祭を催す。路線バスでの来場を呼びかけている。問い合わせは実行委事務局（0749・28・8506）。

午前10時～午後8時、第27回湖風夏祭（ステージイベント、模擬店、フリーマーケットなど）▽午前11時～正午、劇作家・平田オリザさん記念



講演「わかりあえないことからーコミュニケーションデザインとは何か？」▽午後7時45分～8時、卒業生の花火師による記念花火打ち上げ▽トリートバッグ、マイボトルなどの記念グッズ販売。

【彦根通信部・伊藤信司】